

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023年 6月 7日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 060-0051
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
札幌市リサイクルプラザ
(代表者名) 特定非営利活動法人 環境り・ふれんず代表

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動 第23条第3項 自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報告期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
事業の規模	従業員数	7	人	原油換算した	13.3	kl
	使用床面積	633.5	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	1	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	30.8	t-CO ₂	エネルギー起源CO ₂ メタン	N ₂ O	HFC
		t-CO ₂	非エネルギー起源CO ₂ PFC	SF ₆	NF ₃	t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条 (環境保全行動計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項		
	条例第23条 (自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項		
計画期間	2021年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備考						

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日 ～ 2024年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
二酸化炭素排出量の削減	なし		○	-	-						
		%		%			%				
資源の有効利用	なし		○	-	-						
		%		%			%				
廃棄物の発生抑制	なし		○	-	-						
		%		%			%				
市民への普及啓発	なし		○	-	-						
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
二酸化炭素排出量の削減		移動はなるべく公共機関を使用し、省エネ・室内の温度調整などを実施した。車両使用する場合は、エコドライブ・アイドリングストップを実践した。
資源の有効利用		施設内で発生するごみは分別し資源リサイクルを実施。
廃棄物の発生抑制		事業の中で使用可能なものをリユースしている。
市民への普及啓発		事業全てが環境に配慮した内容であり、接客から広報まであらゆる場面で啓発を実施。